



# 銅像山通信 第16号

浅野学園同窓会会報・平成25年

発行日：平成25年 7月31日 発行人：浅野学園同窓会



## 目 次

### 〈ご挨拶〉

浅野学園同窓会会長	中村 順一	2	平成24年度 各クラブの参加状況と活動実績	6
学校長	阿部 義広	2	同窓生の報告	7
平成24年度 浅野学園同窓会総会報告		3	掲示板	7
委員会から (財務・総務・親睦・広報)		3	編集後記	7
平成23年度同窓会収支報告・24年度同窓会役員		3	平成25年度 大学入合格者の学部および現役・既卒別内訳	8
〈特集 中村順一新会長就任〉				
中村順一新会長に聞く		4		

## ご挨拶

## 会長就任にあたって

浅野学園同窓会会長  
中村 順一 (30期)



同窓の諸兄皆様におかれましては、如何お過しのことでしょうか。

さる6月1日の同窓会総会において、浅野学園の同窓会会長を務めることになりました中村でございます。何卒よろしく願い申し上げます。

浅野を卒業して丁度60年になりますが、その間、浅野の学生諸君が、学業に、スポーツに、クラブ活動に、活躍をしてこられた様子は折にふれ耳にしており、懐しく嬉しく思っております。同窓会の活動に直接係わらせて頂くのは今回が初めてですが、会員の皆様方の御鞭撻と御協力を頂きながら、微力ではございますが、頑張つてまいりたいと思っております。

3年程前でしたか、石橋義史前会長が退任された総会に偶々出席し、石橋先生への感謝とねぎらいの発言を飛び入りでさせていただきました。その後も、斉藤清紀会長代行以下、役員、運営委員の皆様方の「浅野大好き」チームにより活潑な活動が続いたと承っております。幸い、そのメンバー全員の方々が引き続き「続投」頂けることになりましたので、力を合わせて、同窓会の一層の活性化に努めていく所存でございます。

浅野は間もなく、100周年という大きな節目を迎えます。私の卒業当時と比べて、浅野は実に立派になったというのが実感でございます。これからの6年あまりは、これまでの実績と成果をもとに、新たな100年に向けての基礎固めの時期と云えるのではないかと考えております。浅野学園の更なる発展・飛躍に向けて、阿部義広校長をはじめ教職員の皆様、御関係の皆様へのお手伝いが私なりに少しでもできればと念じております。

就任にあたり、会員の皆様方の御健康を祈念するとともに、よろしく御指導、御支援の程、重ねてお願い申し上げます。

## 広げたい同期会の熱気

——新同窓会長・中村順一氏をお迎えして——

浅野中学・高等学校長  
阿部 義広 (46期)



この一学期、4月から6月にかけて学園の先輩方の同期会にご招待いただきました。60代半ばから70代の終わりまで4つの期の諸先輩の会で、学校を代表してとのお声がかかりとはいえ、あまりに図々しいのではという思いから、最初は居たたまれない気分でおりました。しかし、多くの方々の私への気遣いが何よりありがたかったのですが、それだけでなく、先輩方がその青春時代を過ごした浅野学園の同窓というだけで、いつの間にか自然に私も懐かしい話の輪の中に入れてもらうことができ、本当に楽しいひとときがありました。先輩たちはたちまち12歳から18歳の中学高校時代に立ち返って、その顔つきや話し振りが少年そのままに若やいで見えました。思い出の写真を集めた手作りのスライドに目を凝らして涙ぐまれる方々、校歌や応援歌を歌詞も見ずに大きな声で歌う先輩たち…に胸打たれたことがありました。——ここに、いま改めて叫ばれている「同窓会活性化」の大きなヒントがあるように思われてなりません。先輩諸兄のあの若やいだ熱気、熱い連帯の気持ちを、どうしたら各世代に、さらに若い卒業生までに広げていけるかが課題でありましょう。

さて、課題山積の同窓会。石橋義史先生(31期)が退かれて後3年余、やっと30期中村順一氏に同窓会長職をお願いできることとなりました。東京大学卒業後、外務省からベルギー大使にというご経歴だけでなく、現在も大学の教壇に立たれる他、各方面で活躍されているお忙しい方ですから、これまでの役員運営委員の皆さまには、積年の課題の解決と新たな活性化の実現のために、中村会長を支えてさらにご尽力をお願いしなくてはなりません。そして、新中村同窓会長の船出を会員の皆さまと共に祝いしたいと思います。

学園では、いつも先輩方が懐かしく語られる、小講堂も記念館も山の上の中学校舎も今はなく新しい校舎に変わっていますし、この春にはあのギザギザ屋根の体育館も部室も格技場も壊され、プールも埋められてしまいました。来年にはその跡地に三階建ての新体育館が、そして、かつて中学校舎があった高台には二階建ての図書館が建ち上がります。これで学園の大きな建築計画は完了しますが、再来年は創立95周年。そして100周年も目睫に迫って、その祝事へ向けて教職員一同準備を始めなくてはなりません。また、学園を取り巻く教育状況の大きな変化に伴い、取り組みねばならない教育面の問題も多いのです。今後とも同窓会の皆さまのご支援、ご協力、ご助言を宜しく願い申し上げます。

総会報告

平成24年度 浅野学園同窓会総会報告

平成24年度浅野学園同窓会総会は、6月2日(土)17時よりホテルキャメロットジャパンで行われ、その後18時より同会場で懇親会が開催された。

総会は、(31期)菅野悦雄氏の開会挨拶に続き、物故会員への黙祷、(48期)齊藤清紀氏会長代行挨拶、(46期)阿部義広校長の挨拶があった。議案は例年の通り、平成23年度事業報告・平成24年度事業計画案を総務委員長(46期)中島賢司氏が説明。続いて財務委員長の(45期)湧井俊雄氏から平成

23年度決算報告並びに24年度予算案の説明があり、(45期)長峰徳積氏から会計監査報告が行われ、議場から上記議案に付き了承があった。その後運営委員として財務担当に(67期)青木 暁氏、広報担当に(48期)萩原壽昭氏、(49期)萩原雅一氏が新たに選任され、了承された。

最後に(31期)横溝 貢氏による閉会挨拶で目出度く総会は終了、懇親会に移行した。(45期 古川高夫)

委員会から

財務

日本を揺るがした東日本震災からはや2年が経過、世界を揺るがしたリーマンショックからでは5年近くが経過しました。そして政権交代から半年ほど。国中が催眠術にでもかかったように、気分から先に景気が回復、1年前の閉塞感が嘘のよう。とにかく、円安は効いている、というのが実感です。円高の重石が取れて、国中が太平洋戦争の始まった時のように開放感に浸っているのかもしれない。その後に控える大きなリスクを忘れて。

足元を見つめなおすと、あと7年で、浅野は創立100周年を迎えます。その日まで確固たる財務基盤を維持拡充し、100周年には、同窓会として母校に然るべき貢献ができるよう、「九転十起」の精神で健全な財務運営を心がけたいと思います。

(財務委員会委員長 45期 湧井俊雄)

総務

総務委員長を仰せつかってから、早3年が経とうとしています。

この間に、総会の懇談会中止等もありましたが、何とか同窓会の活動も皆様方のお陰をもちまして、つつがなく進んでいることと確信致しております。本年度から同窓会も新会長をお迎えして新たな一步を踏み出そうとしています。学園も、いよいよ新体育館・図書館の建設に着工し、来年度中には素晴らしい施設ができるものと今から楽しみにしております。同窓会としてもでき得限りの協力をしたいと思っております。総務委員会の活動の一つとして文化祭での「同窓会の部屋」の運営があります。ここ2、3年は何か盛り上がりにかけているような感じなので少し頑張りたいたいと思います。今後も皆様方のご協力をお願いいたしまして私の挨拶とさせていただきます。

(総務委員長 46期 中島賢司)

親睦

本年、6月1日土曜日、梅雨入り宣言をモノともせず恒例の「浅野学園総会並びに懇親会」が開催されました。

同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原茂男です。

今年は何と言っても、新しく同窓会会長として、中村順一氏をお迎えできたことに尽きます。これまでの3年間、代わりに支えてくれた同期の齊藤会長代行、心より「ご苦勞様でした。」

中村新会長はとても気さくなジェントルマンで、我が同窓会もこれから更に、大きく発展してゆくには格好の方だと感じました。世界中で浅野の同窓生の皆様とも積極的に同窓会を開いていたというお話には感銘を受けました。

再来年には新体育館、新図書館も完成する予定です。阿部校長先生のおっしゃっていた同窓会を新体育館で開催したいというお話を、実現できるよう我々ががんばっていききたいと思います。「九転十起」の誉れを胸に、来年も浅野学園同窓会で会いましょう。同窓生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(親睦委員会委員長 48期 原 茂男)

広報

「銅像山通信第16号」の発行が、中村新会長の総会での承認を得てからとなり、例年より3カ月遅れになりましたことをまずお詫び申し上げます。今号の特集は新会長へのインタビューを敢行しました。内容にもありますがこれからの同窓会は若い世代との交流が重要だと思います。広報委員会ではホームページへのアクセスの増加と意見交換の容易なかたちづくりの工夫を模索しています。また、広報誌としての銅像山通信のありかた、構成、発行時期などについても広く同窓生の皆様の意見をお聴きしたいと思います。「同窓会の活性化」という古く新しい難問の解決に向けて、これからの同窓会をけん引して行くという中村新会長の意気込みを力に推進していく所存です。

ご意見等、何でも結構ですからお寄せください。  
同窓会ホームページ：http://www.douzouyama.com/  
Eメールアドレス：info@douzouyama.com

斎藤会長代理3年間ご苦勞様でした。  
(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

- 財務 湧井 敏雄
- 45期 湧井 敏雄
- 67期 青木 暁
- 総務 中島 賢司
- 46期 中島 賢司
- 19期 荻部 吉郎
- 30期 栗原 隆
- 30期 田邊 公男
- 31期 横溝 貢
- 31期 菅野 悦雄
- 40期 吉澤 瞭一
- 44期 大平 和美
- 46期 新井 康
- 46期 水野 恭一
- 49期 関野 保幸
- 53期 熊澤 真二
- 65期 西田 慎也
- 50期 前田 涉
- 64期 堤 敬哉
- 親睦 原 茂男
- 48期 原 茂男
- 20期 大山 豊造
- 29期 上杉 政勝
- 36期 菜花 衛
- 38期 小池 典
- 40期 池田 政弘
- 42期 小沢 治雄
- 44期 長井 勉
- 48期 高橋 洋一
- 48期 秋本 義人
- 48期 片倉 正一
- 51期 小此木歌蔵
- 54期 餅田 一男
- 75期 石垣太三郎
- 50期 金子 久雄
- 80期 齋藤 琢斗
- 広報 佐藤 夕祐
- 48期 佐藤 夕祐
- 38期 山口 秀男
- 44期 石堂照日子
- 48期 石土 秀貴
- 48期 萩原 壽昭
- 49期 細野 泰彦
- 49期 萩原 雅一
- 55期 富田 悦生
- 58期 都築 淳一
- 45期 酒井 晴雄
- 58期 大野 浩光
- 75期 小林 俊洋

(委員名の太字は委員長、※は在校幹事)

●● 平成23年度 同窓会収支報告 ●● (単位：千円)

(支出の部)		(収入の部)	
項目	金額	項目	金額
管理事務費	1,364	会費	2,164
事業費	3,333	終身会費	5,875
積立金	3,500	積立金取崩収入	0
予備費	78	預貯金利子	0
次年度繰越金	2,632	雑収入	103
		前年度繰越金	2,765
合計	10,907	合計	10,907

●● 平成24年度 同窓会役員 ●●

期	役 割	氏 名
31	名誉会長	石橋 義史
	会 長	
40	名誉顧問	淡路 雅夫
46	顧 問	阿部 義広
36	副会長	加藤 勇治
45	副会長	古川 高夫
48	副会長	齊藤 清紀
	副会長	出井 善次
45	会 計	湧井 敏雄
	会 計	岩崎 正樹
45	監 事	長峯 徳積
53	監 事	広瀬 昌治

# 特集 中村 順一 新会長就任

## インタビュー

### 中村順一新会長に聞く

— 本日はお忙しい中お時間を頂きありがとうございます。最初に、この度同窓会の会長をお受けになった経緯を伺いたいのですが。

**中村** 一昨年の30期学年同窓会の折、同窓会長が空席となっているというお話を聞いておりました。その後、阿部校長先生にお会いした際、お話の中で、広くご推挙があればお受けしてもよいとの感触を申し上げたことが、一つのきっかけになったのではないかと思います。

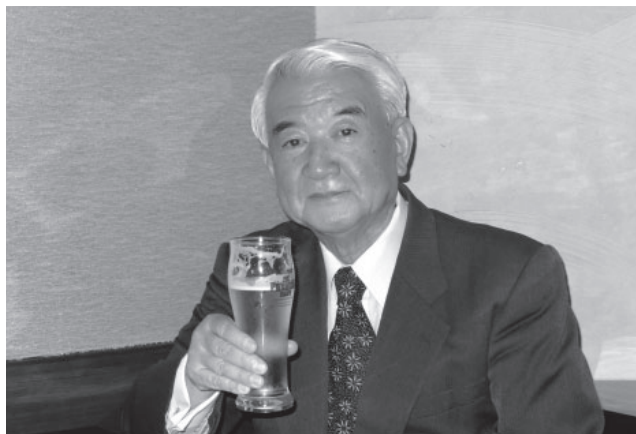
— 最近は大学関係のお仕事も多く、現在も京都の平安女学院大学で教えられていると伺っていますが、大学生や広く若者の印象などを聞かせてください。

**中村** 欧米やアジアの若い世代と比べて、最近の日本の若い世代は元気がないように思えてなりません。もっと意欲を持ち、積極性、主体性を持ってほしいと思います。今までは「日本は経済大国」ということで、黙っていても外国が日本に近寄って来る状況でしたが、これからは日本がむしろ積極的に外国との付き合いをしていかないといけない。そう考えた時、日本は国際的に活躍できる人の層が非常に薄くて狭いのです。これが、これからの日本にとっての緊急の課題であると思っています。若い人を中心に人材が育って欲しいと思いますし、浅野からもそういう人材が多くでてくることを期待します。

もう一点、最近世代間の交流が少なくなっているように見受けられます。家庭でも職場でも、年配者と若い世代との対話がもっとあればと思います。それには、年配者の方が若い人達に歩み寄っていかねばならない。年配者の方に責任があるというのが私の持論です。東大には東京銀杏会という年代を超えた卒業生の会があり、私はそこで世代間の交流に努めているのですが、浅野の同窓会でも、若い同窓生がもっと参加して、世代間の交流の場が増えればと思います。

— 浅野学園での思い出や印象に残ることはおありですか。

**中村** 浅野では中学一年生より弁論部に入りました、また文芸部に入ったり数人で同人雑誌を作ったりしておりました。現在も教育熱心で長年教鞭をとっておられる先生が多いとお聞きしていますが、私は特に小椋晴次先生と石田吉貞先生に大きな感化を受けま



中村順一プロフィール

- ・第30期（昭和28年卒業）
- ・東京大学法学部を経て、ケンブリッジ大学大学院修士課程修了（国際法）
- ・外務省に40年間勤務（そのうち外国勤務が7カ国、合計20年。最後は、儀典長、ベルギー大使を歴任）
- ・外務省退任後は、国立京都国際会館館長（2008年まで11年間）
- ・近年は、京都、東京の大学で教鞭を執る（現在も、平安女学院大学客員教授、京都外国語大学理事）
- ・その他の現職は、東京銀杏会（東京地区の東大同窓会）副会長、(株)東京会館特別顧問など

した。大学に入って、クラスの雑誌に両先生の思い出を書いたりしました。顧みて浅野時代は、私のこれまでの人生の中で最も意味の大きい重要な時期であったと思っています。

— 外務省時代はさまざまなお仕事をされていたと伺っていますが

**中村** 一例をあげますと、儀典長という仕事をしていた時のことです。国賓・公賓が日本に来られると、滞在中、首席接伴員ということで、自動車でも汽車でもずっと同行するのです。ブッシュ大統領（お父さんの方ですが）、エリツィン大統領、江沢民主席など、多くの元首や首脳と話ができただのもよい思い出となっています。また、天皇皇后両陛下の外国ご訪問にも準備、随行いたしました。東南アジア（今の天皇陛下の最初のご訪問）、中国、ヨーロッパ、ベルギー国王の葬儀と、4回お供したことも貴重な、得難い体験でした。外国大使の相談相手になるのも儀典長の仕事です。昼夜、食事に呼ばれることも多く、儀典長は「酒が飲めて胃袋が強くない」と言われたこともありました。

— お酒の話が出ましたが、大使をされていたベルギーではビールが有名ですね。

**中村** ベルギーにはさまざまな種類のビールがあって、苺とかさくらんぼのビールもあるんです。特に「クリーク」というさくらんぼのビールは有名です。ベルギーでは乾杯は必ずクリークでやりました。「クリークで乾杯」と言うのが一時期はやり言葉になったのです。「シャンパンで乾杯」の向こうを張ったわけですね。これを聞いたベルギーの外務大臣が「日本の大使がここまでやってくれているのだから、ベルギーの大使も乾杯はクリークで」と言っていました。それが実現されたかどうかは解りませんが、当時は現地の新聞にも取り上げられました。

ベルギーはドイツ、フランス、オランダそして海底トンネルによってイギリスとも地続きになっています。首都ブリュッセルはEUの本部があり人口の3割は外国人です。公用語はオランダ語、フランス語、ドイツ語で、ベルギー人は大体3～4か国語を話す国際人が多いのです。その意味でも日本人が学ぶ点が多く、色々と勉強になりました。

— 京都国際会館の館長をなさっていた時のお話をお聞かせください

**中村** 京都では、国際会議の誘致と運営をやっていましたが、外国を廻ったあと、京都に住めたのは誠に幸運だったと思います。いろいろな分野の方々と共に

合いになり、日本についての理解を深めるのに役立ちました。そういった体験もふまえて、機会があれば日本の伝統、東洋の叡智、日本の感性などを是非世界に発信したいと思っています。5年前に国際会館の仕事は辞めましたが、その後も大学の講義が始まると、毎週、東京と京都の往復生活が続いています。

— 最後にこれからの同窓会活動についてお願いします。

**中村** かつてアメリカにいた時は、ニューヨーク浅野会ということで何回か会合を持ちました。バンコクでも何人か卒業生とお会いしました。将来は、海外での「浅野会」とか、国内でも、例えば京都「浅野会」などもあるかも知れませんが、同期同窓会、クラブ同窓会に加えて、大学や職場での浅野会もできるとよいですね。一朝一夕にはいかないかもしれませんが、少しずつ動きが盛り上がり、縦横のネットワークができるとよいと思います。100周年を控えて、次の100年の浅野がしっかりスタートできるよう、そのための基礎固めに少しでもお役に立つことができればと思っています。

— 色々と楽しいお話を有難うございました、これからの同窓会をよろしく願いいたします。

(聞き手 広報委員長 佐藤 夕祐)



平成25年度浅野学園同窓会の総会と懇親会が6月1日(土)にホテルキャメロットジャパンにて行われました。写真は、同窓会新会長の中村会長より、浅野学園への寄付として目録を阿部学校長へ手渡しているところです。後ろの壇上には、現役の学校の先生

方、手前には、特別参加の旧職員の先生が写っています。今回参加できなかった同窓生の皆さん、来年は他の同窓生をお誘いの上、是非ご参加ください。

平成24(2012)年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

クラブ名	顧問名	部員数	主な活動実績
アーチェリー部	松岡 押田 小西	47人	横浜市夏季大会 中学の部 30m:優勝 大石一高 3位 行川天翔、ハーフ:優勝 片山真吾/横浜市秋季大会 中2の部 優勝 村上龍平 準優勝 玉井洋将/高校:平成24年度関東高等学校アーチェリー選抜大会 出場 吉永剛
アメリカンフットボール部	沼澤 森(隆) 稲葉 吉田	32人	中学:春季大会 フラッグフットボール 決勝進出、タッチフットボール1勝2敗/秋季大会 フラッグフットボール リーグ戦3勝1敗、タッチフットボール0勝4敗 高校:春季大会 1回戦敗退/秋季大会 1回戦敗退/新人戦 Bブロック 優勝
剣道部	前川 原田 麻生 加藤	37人	中学:神奈川県中学校剣道大会 団体第2位(柴崎・若野・関口・吉田・千葉・石川・荒川) 個人第2位 関口萌社/横浜市中学校剣道大会 団体ベスト16(西尾・柴崎・関口・吉田・千葉・石川・荒川) / 神奈川県中学校剣道大会 団体出場(西尾・若野・関口・吉田・千葉・石川・荒川) / 神奈川県中学校剣道新人戦大会 団体優勝(関口・吉田・千葉・石川・荒川・大神・井ノ口) 個人中2の部 優勝 関口萌社 第2位 吉田智哉 第3位 千葉暁・石川将平 個人中1の部 第2位 市山安徳/横浜第1ブロック中学校剣道新人戦大会 団体第2位(関口・吉田・千葉・石川・荒川・井ノ口・山口) / 神奈川県中学校剣道強化指定校選考会 男子団体(強化指定校として認定) / 佐原杯争奪中学校剣道大会 団体第2位(三人制・関口・千葉・石川) 高校:関東高等学校剣道大会・神奈川県選抜大会ベスト16(県大会シード権獲得)(加藤輝・青木・鈴木・水城・矢吹・高橋・遠藤) / 全国高等学校総合体育大会・剣道競技:神奈川県選 個人5回戦進出(青木・水城) 団体ベスト16(県大会シード権獲得)(加藤輝・遠藤・太田・谷・佐藤・市川・泉) / 全国高等学校選抜剣道大会・神奈川県代表選考会 団体第5位(県大会シード権獲得)(加藤輝・遠藤・太田・谷・佐藤・市川・泉)
サッカー部	永山 酒井 木村 伊藤(正) 森(智)	104人	中学:横浜市日産スタジアム杯 ベスト16/神奈川県私立中学校サッカー新人戦 ベスト4/神奈川県中学校サッカー大会地区予選 4位/神奈川県中学校総合体育大会地区予選 ベスト64/横浜市市長旗争奪ジュニアサッカー大会 ベスト8/神奈川県私立中学校サッカーリーグ 4位/神奈川県U-15 2部リーグ所属 高校:関東大会県予選 ベスト16/総体県予選 ベスト28(二次予選出場)/選手権予選ベスト35(二次予選出場)/県U-18・K1リーグ 残留
柔道部	平山 西澤 橋本(翔)	29人	中学:7月 横浜市柔道大会 -60kg級 ベスト16 佐藤(県大会出場) / 1月 横浜市中学新人柔道大会 団体ベスト16(県大会出場) 高校:5月 関東高等学校柔道大会県予選会 団体戦ベスト16 / 6月 全国高等学校総合体育大会県予選会 -73kg ベスト8 井口・-60kg ベスト16 小林 / 6月 国民体育大会県予選 個人 -73kg ベスト16 井口 / 10月 横浜市高等学校柔道新人大会 団体2部3位 1月・-60kg 橋本予選 -73kg ベスト16 井口・小林
水泳部	愛甲 土門 河田	27人	8月3日 横浜市民大会 50m背泳ぎ 6位 川北健太郎、200m個人メドレー 13位 川北健太郎、14位 半田佑磨 / 8月26日 横浜地区大会 川北健太郎 100m背泳ぎ 3位、50mバタフライ 4位、200mメドレーリレー 12位、200mリレー 11位 / 8月27日 私立中学校大会 200mメドレーリレー 7位、200mリレー 5位、総合 7位
卓球部	奥野 越智 永浦	68人	
テニス部	灘山 金子 佐藤(亮) 小林(佳)	126人	中学:神奈川県中学校新人テニス大会 ダブルス ベスト16(藤田・本郷雅喜) シングルス(本戦出場) ベスト64 鈴木隆夫、団体 2回戦/神奈川県中学校大会 団体 2回戦/横浜地区中学校新人テニス大会 準優勝 高校:神奈川県高等学校新人テニス大会 ダブルス(本戦出場) ベスト64 横山悠太・小井井雄大、土島勝平・山本有慶 団体 4回戦 ベスト32/神奈川県高等学校テニス大会 団体 3回戦/横浜地区高等学校テニスリーグ2部 優勝
登山部	比留間 大塚(重) 近藤	24人	5月26~27日 県総体登山大会(西沢沢) 鈴木寛人、河崎雄也・平川遼太郎 出場 関東高等学校登山大会出場権を得る。 / 8月16~19日 高校合宿(南アルプス白根三山) / 8月27~29日 中学合宿(奥秩父金峰山・瑠璃山) / 11月9~11日 関東高等学校登山大会(千葉) 河崎雄也・平川遼太郎 出場 8日出場により表彰される。
バスケットボール部	堤 更田 大塚(剛) 小林(俊) 杉浦	72人	高校:第66回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会 兼平成24年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 横浜北地区予選 1回戦敗退 / 第50回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼平成24年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会競技神奈川県予選 兼第65回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選 Bグループトーナメント 2回戦敗退 / 平成24年度横浜地区高等学校バスケットボール大会 2回戦敗退 / 平成24年度神奈川県高等学校バスケットボール新人大会地区予選 2回戦敗退 / 平成24年度神奈川県高等学校バスケットボール大会出場決定/県大会 1回戦敗退
バドミントン部	山崎 安井 芳賀 石田	66人	中学:神奈川県秋季バドミントン大会 団体戦 第3位 個人戦 シングルス 第3位 佐藤真介、ダブルス 第4位 濱崎・松前 / 神奈川県冬季バドミントン大会 個人戦 シングルス 第3位 佐藤真介 ダブルス 第3位 望月・三原、第4位 濱崎・松前 高校:横浜地区高体連冬季バドミントン大会 学校対抗戦 ベスト16 /
バレーボール部	里見 中村 伊藤(幸)	42人	中学:6月24日 私立中学夏季 予選敗退 高校:4月15日 横浜市民大会高校の部 ベスト16 / 4月29日 関東大会神奈川県予選 横浜地区予選 Cブロック 優勝 / 5月12日 関東大会神奈川県予選 ベスト32 / 6月10日 インターハイ県予選 1回戦敗退 / 8月26日 横浜地区夏季 1回戦敗退 / 9月23日 横浜市内高校選手権 1回戦敗退 / 11月3日 全日本選手権神奈川県予選 2回戦敗退 / 11月23日 横浜地区秋季 Aブロック 3位 /
ハンドボール部	山田 青木 吉澤 徳山	136人	中学:神奈川県春季選手権大会 準優勝 / 横浜市中学校総合体育大会 5位 / 神奈川県中学校総合体育大会 1回戦敗退 / 横浜市中学校秋季大会 ベスト8 / 神奈川県選手権 1回戦敗退 高校:関東大会県予選 ベスト8 / 高校総体県予選 ベスト8 / 横浜市民大会 ベスト8 / 横浜地区秋季大会 3位 / 神奈川県新人大会 ベスト16 /
ボクシング部	永岡 庄子 大川	9人	中学:全国ちびっ子大会(8月4日 赤レンガ倉庫) ライトミドル級 敢闘賞受賞 森川正崇 / 関東少年大会県代表選考会(11月3日、4日 県立体育センター) 63kg級 森川正崇 関東少年大会出場権獲得 / 関東少年大会(12月1日、2日 栃木県県立体育館分館) 63kg級 森川正崇 関東第1位に認定(全日本少年大会出場権獲得) / 全日本少年大会(2月10日、加古川市立日岡体育館) 63kg級 第1位 森川正崇 高校:関東大会県予選(4月15日、22日 県立体育センター、30日 横浜文化体育館) フライ級 優勝 加藤正隆(関東大会出場権獲得) バンタム級 第2位 湯浅明彰、第3位 中田裕太 ライト級 優勝 濱海昇太(関東大会出場権獲得) ウェルター級 第2位 中山公汰(関東大会出場権獲得) 学校対向の部 第2位(20点) / 関東大会(6月9日~4日 大宮公園体育館) フライ級 1回戦 加藤正隆 ライト級 第2位 濱海昇太 ウェルター級 1回戦 中山公汰 / 全国大会県予選(6月9日、10日、16日、17日 県立体育センター) フライ級 第2位 加藤正隆 バンタム級 第3位 湯浅明彰・武野政孝 ライト級 優勝 濱海昇太(全国大会出場権獲得)、第3位 山本雄介 学校対向の部 第2位(21点) / 全国大会(7月30日~8月4日 新潟市体育館) ライト級 2回戦 濱海昇太(全国ベスト32) / 国民体育大会関東ブロック大会 ライト級 第3位 濱海昇太 神奈川県少年チームは関東8都県中第5位、国体本選出場権(第4位以内)を得られず / 新人大会(11月3日、4日、11日 県立体育センター) ベン級 第3位 西村昌輝 バンタム級 優勝 加藤正隆(関東選抜大会出場権獲得) ライトウェルター級 第2位 柏原海(関東選抜大会出場権獲得) 学校対向の部 優勝(14点) / 関東選抜大会(12月24日~26日 茅ヶ崎市総合体育館) バンタム級 1回戦 加藤正隆 ライトウェルター級 2回戦 柏原海 /
野球部	齋藤 岩崎 宮坂 大野 関谷(出井)	86人	中学:第12回全国KB野球選手権大会 神奈川県予選 優勝 高校:神奈川県春季野球大会 ベスト32
ラグビー部	佐藤(崇) 煙山(木下)	10人	中学生は南瀬谷・谷本・湘南学園との合同チームで公式戦に参加。中1も試合経験を多く積むことができた。新中1の入部を待っています。
陸上競技部	古根 石井 安部 小笠原	36人	高校:県高校総体横浜地区予選 800m 伊藤裕介 2次予選進出 / 県高校新人陸上競技大会 800m 伊藤裕介 2次予選進出、真道穂 2次予選進出 県大会出場 100m・400m 小長光貴裕 2次予選進出 / 横浜地区高校学校対抗新人陸上競技大会 走幅跳 矢野大 決勝進出(8位) 1500m 前澤勇雅 決勝進出(11位)
演劇部	稲葉 比留間 石田	16人	第25回横浜府高等学校春季演劇発表会 優秀賞、優秀演技賞 石橋薫己 / 第19回神奈川県私立高等学校演劇発表会 俳優賞 日比清大 / 第8回神奈川県私立中学校演劇コンクール(優秀賞) 第8回神奈川県私立中学校創作発表会 神奈川県中連演劇専門部会長賞 / 第21回横浜ジュニア演劇ワークショップ&コンテスト 優良賞 / 第1回全国男子校演劇大会 優勝
化学部	本多 更田 徳山	35人	全国高校化学クラブリ2012 金賞 重田太郎、銀賞 小助川拓也
棋道部(将棋・囲碁)	橋本 柏崎 持丸 吉田	48人	(将棋) 中学:個人戦 第33回全中中学生選抜選手権大会神奈川県予選 3位 小川誠也 / 第14回京急将棋祭り京急百貨店杯争奪大会B級 優勝 中山樹彬 / 第14回京急将棋祭り中学生名人戦B級 3位 立野時康 / 第9回関東中学校棋大会 B1級優勝 小川誠也、B2級優勝 越水裕晶 C級3位 佐久間大紀、4位 小野悠真 / 第5回YAMADAこども将棋大会 3位 立野時康 団体戦 / 第8回文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦神奈川県予選 優勝 浅野中A・準優勝 浅野中B / 第14回神奈川県小・中学生将棋団体戦 立位戦準優勝 浅野中A、上級1組3位 浅野中B、4位 浅野中C / 第15回全国中学生将棋王将棋 4位 / 第15回神奈川県小・中学生将棋団体戦 立位戦準優勝 浅野中A 高校:個人戦 第48回全国高等学校将棋選手権大会神奈川県予選 A級4位 野山大樹、B級優勝 長谷川周吾 / 第25回全国高等学校将棋竜王戦神奈川県予選 A級優勝 橋本 悠真、準優勝 村口宗一郎 / 第14回京急将棋祭り京急百貨店杯争奪大会 A級準優勝 村口宗一郎、3位 橋本 悠真、B級準優勝 田中悠真 / 団体戦 第38回関東高校将棋リーグ戦C級 優勝 / 第8回全国高校生将棋王将棋団体戦 4位 / 第20回全国高校将棋新人戦神奈川県大会団体戦 3位 浅野高A、4位 浅野高B / 第39回関東高校将棋 リーグ戦 B級優勝 高校:団体戦 第36回全国高校囲碁選手権大会神奈川県大会 3位 第33回神奈川県高等学校秋季囲碁大会 5位 ※団体戦メンバー:仁科・土田・増田 / 個人戦 第36回全国高校囲碁選手権大会神奈川県大会 7位 土田元成 / 第33回神奈川県高等学校秋季囲碁大会 4位 増田健人、8位 仁科亮一郎
JRC部	大塚(重) 小笠原	2人	ペットボトルキャップ・プルタブの回収
時報部(新聞)	西澤 石井 小林(俊) 阿部	6人	
ジャグリング部	小林(佳) 伊藤(正) 木下	19人	文化祭(で大成功)出演 大好評をえる / 私学展(で少し失敗)出演 / 部活動見学会体験会 / PV製作 / 小高悠嗣部長が第2回JISF実行委員長 / その他メンバーで受付手伝い
吹奏楽部	曾我 松岡 宮坂	49人	4月30日 第44回定期演奏会 / 7月24日 第13回吹奏楽コンクール横浜地区大会 銅賞 / 9月8・9日 第33回文化祭特別演奏会 / 11月17・18日 第13回横浜アンサンブルコンテスト / 17日 トロンボーン3重奏 銅賞、18日 木管3重奏 銅賞
生物部	吉澤 大塚(剛)	49人	大会、コンクール等の参加、出場はありません。 (活動) 通常、火・木・土(飼育、畑活動、実験、研究) 夏休み 校外合宿(熱海 8月23~25日) / 他校外活動として、採集活動(本牧海釣り公園)、施設見学(マルキュー株式会社見学会) / 他、文化祭冊誌、部誌、発行
地学部	波田野 廣瀬	17人	
鉄道研究部	大野 堤 原田	36人	神奈川県高等学校総合文化祭(県大会) 第24回高等学校鉄道研究発表会 自由研究発表部門 1位 馬場悠介(教育長賞受賞) 2位 山崎英彦(県私立高等学校協会理事長賞受賞) ジオラマコンテスト部門 3位 加藤広輝(中学生参加のため専門部会長奨励賞を受賞) / 国際鉄道模型コンベンション 鉄道模型レイアウトを出展 / 全国高等学校鉄道模型コンテスト 鉄道模型ジオラマを出展 努力賞受賞 / 7月の部活動見学会体験会と、9月の文化祭で、日々の制作の成果を発表しました。
美術部	河田 永浦	10人	
物理部	小西 安部 庄子	53人	
歴史研究部	麻生 近藤(宮坂)	10人	文化祭発表 テーマ「織田信長」/夏合宿 滋賀 京都市内(彦根・安土・長浜・比叡山) / 巡検 5月 小田原(石垣山、夜城、小田原城) 7月 横浜(茅ヶ崎城、横浜歴史博物館、小机城) 10月 鎌倉(北鎌倉、扇ヶ谷、長谷) 1月 東松山、吉見(松山城、吉見百代) ※3学期中に巡検をあと1回、春休み中に合宿を1回、計画しています。

## 同窓生の報告

## “銅像山に集合！” 31期同期会開催さる

卒業後60年となる31期生の同期会が4月21日に学園で開催された。出席者は30名。午後2時に講堂において開会、先ず、物故者(鬼籍に入られた恩師および同期生)に黙祷を捧げた。次に、60年振りにわが学園の素晴らしい発展を確かめ合い、永年、教職・校長・学園長として、この発展に尽力された同意の石橋君並びに同席の阿部校長、出井教頭に対して盛大な拍手をおくる。続いて阿部校長のご挨拶の後、浅野総一郎翁の伝記映画「九転十起の男」を上映、最後に全員で校歌を斉唱して第1部終了。銅像山で記念撮影の後、第2部の懇親会は会場をキリンビアレジに移して挙行。

冒頭、斉藤同窓会会長代行の挨拶の後、出井教頭のご発声で乾杯！ 飲み放題・食べ放題の会は大いに盛り上がった。会終了時に往年のエース小沢君の三本締めは、居合わせた他の客人全員和しての大三本締めとなるハプニングに。あゝ愉快なり！ 懇親会は予定の午後7時におひらき、次回元気で再会を約して31期同期会は無事終了した。

最後に、ご協力いただいた阿部校長はじめ学校の先生方にお礼申し上げます。ありがとうございました。

当日の出席者氏名 A組：石橋義史、遠藤尚男、小沢清寿、菅野悦雄、田村武男、吉川哲。B組：大石秀雄、大西義治、小賀田一三、上浦種彦、田中正義、中西正義、中村武司、山下肇。C組：安部光弘、飯田涼二、金岡幸治、金城實、小泉達郎、杉山嘉男、中西英信、新田肇、山田豊。D組：綾井滋、犬竹正明、亀谷貞夫、小寺利夫、本莊正治、三浦正樹、天野明。

(31期同窓会幹事 菅野悦雄 記)

## 48期還暦記念同期会の報告

本年2月に48期(昭和46年卒業)の還暦記念同期会を開催しました。還暦ということもあり、約90名の同期生が集まり盛大に行われました。写真はその時のものです。

定期的に同期会を行っている期もありますし、ほとんど開催していない期もありますが、この銅像山通信で呼びかけたり、同窓会ホームページで開催のお知らせをすることなども可能です。

まだ同窓会ホームページをご覧になったことのない方は、是非一度ご覧ください。同窓会総会や懇親会の模様などもご覧になることができます。

同窓会ホームページのURLは、下記のとおりです。

<http://www.douzouyama.com/>



## 掲示板

## No. 1 同窓会年度会費(2,000円)納入のお願い

◇本年4月にお届けした「総会案内」に振替用紙を同封しています。

**注意**……ただし、72期～90期(平成7年3月卒～平成25年3月卒)の会員は在学中毎月同窓会費をいただいておりますので、**年度会費は納入されなくて結構です。**

## No.2 (学校より)

**打越祭** 第1部文化祭…9月15日(日)・16日(祝)  
第2部体育祭…9月24日(火)  
(雨天時は25日以降に順延)

**入試説明会** 10月19日(土)/21日(月)～24日(木)  
5日間とも本校講堂で

※詳細は学校にお問い合わせください。

表紙写真 古梶裕之(61期)

## ◆◆ 編集後記 ◆◆

3年間空席であった同窓会長に中村順一先輩が決定しました。同窓会待望の会長就任にあたりインタビューを試みることになりました。プロフィールの輝かしい経歴を拝見した後、一種近寄りたいたいイメージを持ち、緊張してインタビューに臨みましたが、お会いしてみると、相手の話を良く聞いてくださる気さくなジェントルマンという印象でした。お酒、特にビールがお好きなようで、30分以上ビールにまつわる色々な話をされていました。今回の懇親会では会長に気楽に声をかけてみては如何でしょうか？ もちろんビールを片手に。

広報委員長(48期) 佐藤夕祐

## 『銅像山通信』・第16号

発行日 平成25年7月31日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 ㊟221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編集 浅野学園同窓会広報委員会

印刷 ㊟108-0014

東京都港区芝4-7-8

(株)廣済堂 文教グループ

TEL 03-5484-8853 FAX 03-5484-8854

〈平成25年度(2013年3月) 大学合格者の学部および現役・既卒別内訳〉

平成25年4月6日現在

国公立大学 (※は公立大学)					私立大学													
大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計				
北海道	獣医	2	0	2	慶應義塾	法	11	3	14	成城	法	1	1	2				
	水産	1	0	1		経済	31	8	39		経済	0	1	1				
	工	1	0	1		商	28	5	33		計	1	2	3				
	総合入試・理系	2	0	2		文	1	1	2		経済	0	2	2				
計	6	0	6	理工		38	15	53	文		0	1	1					
旭川医科	医	1	0	1		医	1	1	2		理工	1	1	2				
	工	1	0	1		薬	3	2	5		計	1	4	5				
	医	1	1	2		総合政策	5	0	5		専修	経営	0	1	1			
	理	2	2	4		環境情報	2	0	2		法	0	1	1				
計	4	3	7	計		120	35	155	計		0	2	2					
※国際教養	国際教養	1	1	2	早稲田	政治経済	23	9	32	駒沢	経済	0	1	1				
	医	1	0	1		法	15	3	18		文	0	2	2				
	情報	1	0	1		商	23	7	30		法(フレックスA)	0	1	1				
	計	2	0	2		教育	6	5	11		計	0	4	4				
千葉	医	1	2	3		文	5	1	6		東洋	経営	0	1	1			
	工	4	0	4		文化構想	7	3	10			商	0	2	2			
	法経	1	0	1		国際教養	5	1	6			文理	2	0	2			
	計	6	2	8		社会科学	8	3	11			法(第二部)	0	1	1			
横浜国立	経済	2	1	3		基幹理工	16	3	19			医	0	1	1			
	経営	0	2	2		創造理工	9	4	13			理工	1	0	1			
	理工	8	1	9	先進理工	15	10	25	計	3		4	7					
	計	10	4	14	人間科学	1	0	1	神奈川	外国語		1	0	1				
※横浜市立	医	2	2	4	計	133	49	182		法		0	1	1				
	東京	文科一類	3	0	3	上智	法	4		3		7	経済	1	2	3		
		文科二類	4	1	5		経済	4		4	8	計	2	3	5			
		文科三類	8	3	11		文	1		0	1	神道文化(関主)	1	0	1			
理科一類		3	2	5	外国語		1	0		1	法	1	1	2				
理科二類	1	2	3	総合人間科学	2		1	3		計	2	1	3					
計	19	8	27	理工	6		2	8		東京都市	工	0	1	1				
東京医科歯科	医	1	0	1	計		18	10			28	都市生活	1	0	1			
	東京工業	第1類	1	0	1		東京理科	理			14	8	22	環境情報	0	1	1	
		第3類	4	1	5			工	16		5	21	計	1	2	3		
		第4類	7	0	7			理工	32		5	37	芝浦工業	工	4	2	6	
第5類		1	0	1	基礎工	3		1	4		医	1	0	1				
第6類	2	0	2	薬	3	1		4	法		0	1	1					
第7類	2	0	2	計	68	20		88	計		1	1	2					
計	17	1	18	国際基督教	教養	1		1	2		獨協	外国語	1	0	1			
東京農工	工	1	0	1	立教	法		3	1			4	医	0	1	1		
	農	1	0	1		法		1	4	5		理工(栃木)	2	0	2			
	計	2	0	2		経済		4	0	4		計	2	1	3			
	一橋	法	2	0		2	経営	0	1	1	武蔵	経済	0	2	2			
経済		2	4	6		社会	0	1	1	社会		0	1	1				
商		4	1	5		現代心理	2	0	2	人文		0	1	1				
社会		3	0	3		コミュニケーション	0	1	1	計		0	4	4				
計	11	5	16	理		1	0	1	東京電機	未来科学	1	0	1					
※首都大学東京	システムデザイン	0	1	1		計	11	7		18	理工	2	0	2				
	都市教養	0	1	1		中央	法	6		5	11	計	3	0	3			
	計	0	2	2	経済		1	0		1	神奈川工科	応用バイオ科学	2	0	2			
	金沢	医薬保健	0	1	1		商(フレックス)	2	2	4		商	0	1	1			
富山		医	0	1	1		文	0	1	1		東京農業	地域環境科学	1	0	1		
		山梨	医	2	0		2	理工	3	1			4	農	1	1	2	
			信州	理	1		0	1	計	12	9		21	計	2	1	3	
	名古屋			理	1		0	1	明治	政治経済	16		10	26	同志社	理工	1	0
京都				法	1		0	1		法	4	5	9	立命館		映像	1	0
		経済		1	0		1	商		3	4	7	国際関係			0	1	1
		工	1	0	1		文	0		3	3	計	1			1	2	
	総合人間・理系	1	0	1	経営	4	7	11		金沢工業	工	0	4		4			
計	4	0	4	職(インターン)	1	0	1	多摩美術			美術	0	1	1				
※京都府立医科	医	0	1	1	理工	13	7	20			武蔵野美術	造形	0	3	3			
	島根	医	0	1	1	農	2	1			3	東京造形	造形	0	1	1		
		準大学 (文科省管轄外の学校)	現役				総合数理	2			0	2	東京慈恵会医科	医	4	4	8	
			既卒				計	45			37	82	順天堂	医	5	1	6	
合計						青山学院	経済	1	0		1	日本医科	医	0	1	1		
防衛大学校	1		0	1	経営		0	4	4		近畿	医	0	1	1			
防衛医科大学校	1	1	2	文	1		0	1	東邦		医	2	0	2				
現役				理工	6		3	9	昭和		医	3	3	6				
既卒				計	8		7	15	北里	医	2	0	2					
合計				法政	法		0	1	1	薬	1	0	1					
国公立大学	前期	72	21		93		文	0	1	1	理	0	1	1				
	中期	0	0		0		社会	0	2	2	計	3	1	4				
	後期	14	9		23		理工	4	0	4	杏林	医	0	1	1			
	A~C日程	1	1		2		デザイン工	0	1	1		埼玉医科	医	0	1	1		
	公募推薦	1	1		2	情報科学	1	1	2	麻布		獣医	3	0	3			
	A O	2	0		2	生命科学	1	0	1	日本獣医生命科学		獣医	2	1	3			
	計(医学部)	90	32		122	計	6	6	12	鶴見	歯	0	1	1				
準大学	2	1	3		明治学院	法	1	3	4	東京薬科	生命科学	1	0	1				
私立大学	477	248	725			経済	0	4	4	星薬科	薬	1	0	1				
計	1	7	8	学習院		計	1	7	8	法	1	1	2					
全大学合計	569	281	850			経済	1	1	2	文	1	0	1					
文	1	0	1		計	3	2	5										